
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会
第210回 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
学術講演会

2026年3月28日（土曜日）午後2時00分より

神奈川県総合医療会館7階講堂（集合開催）

担 当

聖マリアンナ医科大学

会 長 小 森 学

開会の辞 小森 学

◆第1群 (14:00~15:00) 座長: 笹野 恭之/堀江 怜央

1. 外視鏡/内視鏡を併用し、顔面神経の Posterior rerouting 法を併用せずに摘出できた錐体尖真珠腫の1例

大平 真也、野村 憲吾、横山 菜由、金山 友亮、村上 綱亮、赤羽 邦彬、森田 翔、小野瀬 好英、望月 文博、竹内 美緒、池田 このみ、小森 学
(聖マリアンナ医科大学)

2. 中耳カルチノイドの1例

今泉 直美、木勢 彩香、上村 佐和、甘利 泰伸、小宅 功一郎、日尾 祥子、徳留 卓俊、小林 斉
(昭和医科大学藤が丘病院)

3. 小児の熱湯嚥下による喉頭熱傷の1例

片田 悠太、佐久間 巴、鬼島 菜摘、田口 享秀
(横浜市立みなと赤十字病院)

4. 喉頭浮腫を呈し診断に難渋した薬剤性過敏症症候群の一例

浅野 朋佳¹⁾、田中 恭子¹⁾、小林 茉莉子¹⁾、折館 伸彦²⁾
(茅ヶ崎市立病院¹⁾、横浜市立大学²⁾)

5. 深頸部膿瘍に対する頸部後屈位での緊急手術後に非骨傷性脊髄損傷が疑われた1例

藤田 翼¹⁾、谷垣 裕二¹⁾、木谷 洋輔¹⁾、山田 将大¹⁾、塚本 文彦¹⁾、折館 伸彦²⁾
(藤沢市民病院¹⁾、横浜市立大学²⁾)

6. スキンステイプラーによるマーキングが有用であった頸部異物の1例

大木 麻帆、森下 大樹、高田 賢太郎、中川 千尋
(横浜栄共済病院)

◆第2群 (15:00~15:50) 座長: 北島 悠紀/池田 このみ

7. 菌性上顎洞炎の術後4年で再手術を行なったことで偶発的に悪性黒色腫の診断に至った症例

赤羽 邦彬、野村 憲吾、織茂 杏奈、横山 菜悠、金山 友亮、村上 綱亮、森内 亨、岩武 桜子、森田 翔、大平 真也、竹内 美緒、望月 文博、小森 学
(聖マリアンナ医科大学)

8. 鼻腔に発生した多形腺腫の一例

松本 佑夏、松下 武史
(横須賀市立総合医療センター)

9. 内視鏡下鼻副鼻腔手術におけるサージセルパウダーの使用症例

中筋 康太、田中 義人、井島 貴宏
(小田原市立病院)

10. Biphenotypic sinonasal sarcoma (BSNS) の 1 症例

小橋 茜¹⁾、宮本 俊輔¹⁾、栃本 昌孝²⁾、山下 拓¹⁾
(北里大学¹⁾、北里大学病院病理診断科²⁾)

11. メルフィルタバンク分析を用いた手術適応に基づく開鼻声重症度の音響的特徴の抽出

井上 由樹子¹⁾、岩野 公司²⁾、水上 拓也¹⁾、武井 良子¹⁾、出世 富久子¹⁾、堤 智可¹⁾、
長濱 諒¹⁾、三好 直人¹⁾、小宅 功一郎¹⁾、今泉 直美¹⁾、志村 智隆¹⁾、門松 香一¹⁾、
小林 斉¹⁾、三邊 武彦¹⁾、内田 直樹¹⁾、小林 一女¹⁾
(昭和医科大学¹⁾、東京都市大学²⁾)

◆休憩 (15 : 50~16 : 00)

◆第 3 群 (16 : 00~17 : 00) 座長 : 深澤 雅彦 / 春日井 滋

12. 当院でシスプラチン超選択的動注と放射線同時併用療法 (RADPLAT) を行った局所進行上顎洞
扁平上皮癌の 2 例

矢口 凌平¹⁾、松木 崇¹⁾、池宮城 秀崇¹⁾、浅古 有紀子¹⁾、折館 伸彦²⁾
(神奈川県立がんセンター¹⁾、横浜市立大学²⁾)

13. 特発性反回神経麻痺と思われた甲状腺癌の一例

房 悠之丞¹⁾、晝間 清¹⁾、西本 寛志¹⁾、小森 学²⁾
(秦野赤十字病院¹⁾、聖マリアンナ医科大学²⁾)

14. 病理診断により側頸嚢胞に発生した異所性甲状腺由来の甲状腺乳頭癌例

丸山 祐樹、曾 由布、藤村 慎太郎、杉尾 雄一郎
(関東労災病院)

15. 診断に苦慮した喉頭粘膜下悪性リンパ腫の一例

稲木 政英、飯島 宏章、和佐野 浩一郎、大上 研二、小幡 和史、山内 麻由
(東海大学)

16. がん遺伝子パネル検査により治療選択が可能となった唾液腺導管癌の一例

門松 沙織里¹⁾、吉田 興平¹⁾、佐野 大佑¹⁾、新井 拓真²⁾、山中 正二²⁾、藤井 誠志²⁾、
折館 伸彦¹⁾
(横浜市立大学¹⁾、横浜市立大学病理診断科²⁾)

17. 頸部に発生したデスモイド型線維腫症の 2 例

佐藤 宏香、吉田 興平、門松 沙織里、野田 京花、横山 和乃、長田 裕子、大神 俊来、
野島 雄介、終 陽平、佐藤 要、佐野 大祐、石山 貴博、高瀬 宙希、山中 正二、
藤井 誠志、折館 伸彦
(横浜市立大学)

閉会の辞 : 小森 学

■講演注意事項■

◎発表時間を講演7分、質疑応答3分とします。

◎今回は、現地（集合）開催を予定しておりますが、開催方法に変更があった場合は、メールや地方部会ホームページでお知らせいたします。

■参加方法■

◎参加をご希望される方は、当日会場にご来場ください。（事前申込不要）

■参加費■

◎令和7年度より、本地方部会員および前期研修医・学生について参加費用は発生いたしません。ただし、講演者で非会員の方につきましては、講演会当日受付で1,000円を徴収いたします。

◎専門医単位について

本学術講演会は、地方部会学術講演会の参加単位1単位が付与されます。（5年で上限6単位まで）当日は、**ICカードをお忘れなくお持ちください。**

◎パソコンによるプレゼンテーションは、次の要領で行います

1. PowerPointで作成されたファイルを**令和8年3月25日（水）まで**に地方部会事務局まで、メールでお送りください。容量が大きい場合はギガファイル便等をご利用ください。（メール受信可能容量は、約7MBまで）（提出先：jibika@kanagawa.med.or.jp）円滑な進行のため事前のご提出をお願いします。
2. 事前送付が難しい場合は、あらかじめ事務局までご連絡をください。講演当日の受付に関する媒体は、**USBメモリーのみ**とし、ご自分で主催者準備のPCにコピーし、スライドを確認して下さい。
3. スライドは、演者ご自身にてご操作いただきますのでご承知おき下さい。なお、学術講演会当日は、早めにご来場下さい。

<神奈川県総合医療会館案内図>

【横浜市営地下鉄ブルーライン利用】

「伊勢佐木長者町」駅下車、
4B出口を上がり最初の信号を左折して
次の信号「富士見町」交差点角

【JR京浜東北(根岸)線利用】

「関内」駅南口下車、
「不老町」交差点よりマクドナルドを通り
徒歩約10分「富士見町」交差点

